



国道159号の歩道を夏の装いに

～羽咋市立^{おうち}邑知小学校児童が花いっぱい^{おうち}の国道に～

羽咋市立邑知小学校環境委員会の児童の皆さんが同小学校前の国道159号歩道植栽帯に花の苗を植えます。

この活動は、同校と羽咋市並びに金沢河川国道事務所の間で協定を交わしているボランティア・サポート・プログラムの一環で実施されるものです。

同校は、花植えを年1回、地下道清掃を毎月1回実施するなど、道路美化にご尽力いただいております。昨年8月には長年にわたるご功績に対し国土交通大臣より感謝状を贈呈しています。

◆実施概要

- (1) 日 時 : 平成25年 6月 6日(木)
12時50分頃から(約30分程度)
なお、雨天の場合は延期します。
- (2) 場 所 : 国道159号羽咋市飯山町地先
邑知小学校前歩道部植栽帯 約15m
- (3) 参 加 者 : 羽咋市立邑知小学校
環境委員会の児童の皆さん(4～6年生 10名)
- (4) 作業内容 : 植栽帯にマリーゴールド、ペチュニアなどの花の苗を
110株植える予定です。



平成24年度の実施状況(国道159号羽咋市飯山町地先にて)

[問い合わせ先]

国土交通省 金沢河川国道事務所 能登国道維持出張所 出張所長 林 健一
Tel : 0767-57-0778
Fax : 0767-57-0779
羽咋市役所 建設課 山本 学
Tel : 0767-22-1119
Fax : 0767-22-4484

ボランティア・サポート・プログラムとは？

道路を慈しみ、住んでいるところをきれいにしたいという自然な気持ちを、形あるものにしようと考え出されたのが、「ボランティア・サポート・プログラム」です。アメリカでの、ボランティアの人たちが道路を我が子のように面倒を見ている「アダプト・ア・ハイウェイ・プログラム」からヒントを得ています。「みち」をきれいにしようという活動から始めて、地域コミュニティの活性化が期待できます。



ボランティア・サポート・プログラムの仕組み

実施団体は、実施区域・内容を決めた後、事務局へ活動の希望を出します。「実施団体」「道路管理者」「協力者」の3者で協定を結びます。さらに、具体的な清掃回数などの細かい取り決めは確認書で行います。

